

令和5年度「職員提案」の表彰式開催について

作成年月日	令和6年3月1日
作成部課名	財務部 県政改革課

日時

- ◆ 令和6年3月8日（金） 13:30～14:00
（取材をされる場合は、13:20までにお集まりください）

場所

- ◆ 県庁2号館7階 財務部長室（財務部長から受賞者への表彰状の授与）

表彰提案の概要



最優秀賞

産前、産後、育休、復帰後(時短等)に必要な事務手続きのリストアップ化および共有について

- 産前、産後、育休、復帰後(時短等)に必要な事務手続きについて、**妊娠期から産前産後、育休、復帰までの時系列でリストアップ**し、共有
- リストについては、**子育て・介護のための両立支援に関する手引き**に掲載

現状と課題・効果

- 情報が一元化されていないため、事務担当や育休中の職員が**関係機関に何度も問い合わせる必要がある**
- 事務担当が申請者と情報共有が行いやすくなる
- 申請者が書類等を探す手間が省ける

審査意見

- 必要書類や手続きが「一元化」・「見える化」されることで、**庶務担当等の負担軽減**につながる
- 男性育休の取得促進をする中で、必要な取組
- **これをきっかけに他の庶務手続等に繋がってほしい**



優秀賞

在宅勤務を行う場所の緩和について

- セカンドハウス、親の実家、ホテルの居室など**セキュリティが確保される場所**であれば在宅勤務を認める

現状と課題・効果

- 現状、在宅勤務を行う場所が居住する住居とされている
- 看護、介護の空き時間や出張先、旅行先での業務が可能
- 多様な働き方の推進**が図れる

審査意見

- ワークライフバランス、働き方改革の推進に繋がる
- こどもの発熱時等に実家で働けることは魅力
- 災害時にも対応できるような運用に配慮すべき**



優秀賞

パブリック・コメント手続のペーパーレス化

- 各県民情報センターに**パブリックコメント用のタブレット端末を配備**
- 紙で閲覧したい方には各県民情報センターにてコピーで対応

現状と課題・効果

- 現状の手続では、紙資料を配架する必要がある
- 紙の使用量、資料の郵送料の節約が可能
- 担当課の事務作業が軽減される

審査意見

- 経費削減、ペーパーレス**につながる
- デジタルでの対応が困難な方への配慮は必要
- 同端末は観光情報掲載等他の用途にも活用可能ではないか

入賞

県HPに兵庫県電子申請共同運営システム（e-ひょうご）のリンクを掲載

- 県HPの設定を変更し、兵庫県電子申請共同運営システム（e-ひょうご）のリンクを掲載
（可能であれば、トップページ以外でもリンクが表示され続けるよう、ヘッダーorフッターorサイドバーにリンクを掲載）

現状と課題・効果

- 県民の方に「兵庫県は申請書の様式がどこにあるのか分かりづらい」とよく指摘を受ける
- 申請書が探しやすくなり、**単純な電話相談の指摘が減る**

審査意見

- 県民の利便性向上**に繋がるので是非実施すべき

(参考) 令和5年度「職員提案」の概要

■ 制度の趣旨

- ◆ 県政改革方針で定める、「職員一人ひとりが行財政運営について自ら考え、各職場から自律的、多発的に業務の創意工夫や変革の提案（イノベーション）がなされる県政」を実現するための取組の一環として実施

■ 募集テーマ

- ①業務の改善に関すること
- ②新しい働き方の推進に関すること
- ③職員の人材育成に関すること 等

■ 提案件数

357件

(参考) 令和4年度提案件数：255件

■ 審査方法

- ◆ 各提案について、関係部局が評価を行った後、若手職員の柔軟な発想や多角的な視点が反映されることを目的として、12名の公募委員による「**若手職員審査会**」を設置し、有効性、経済性、研究・努力性の観点から審査のうえ、**表彰提案を選考**